

# NO消費税

2025.6  
第406号

発行 消費税をなくす全国の会

〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201  
TEL 03-3940-0401 FAX 03-3949-9885

●郵便振替 00130-2-16922 ●1部170円(送料共) \*1999年1月18日 第3種郵便物認可  
●ホームページ <http://no-shouhizei.com/> \*2025年5月25日発行(毎月25日発行)



## ●目次●

- |                                |                                    |
|--------------------------------|------------------------------------|
| 参議院選挙で「消費税減税」の実現を！……………(1)     | 暮らし、生業に役立つ経済教室①……………(6)            |
| 政治の大争点 消費税5%減税を実現するために……………(2) | エッセー(シンボルツリーが植えられる世の中にした)……………(7)  |
| 東西南北(各地の取り組み)……………(4)          | 消費税減税の声 国会内で沸騰! 参院選挙の一大争点に……………(8) |



5月6日、広島に向けて行進する  
「2025年国民平和行進」

いま、国会の論議では消費税減税が大きな争点に。5月12日衆議院予算委員会では日本共産党の辰巳孝太郎議員「政治の一番重要な仕事は、国民の暮らしを守ることであり、出口の見えない不安を取り除くことだ。最も効果的な消費税減税に踏み出すべきだ」と私たちの声を受けて石破首相に迫りました。しかし、石破首相は「消費税は社会保障の重要な財源」とこの声には背を向けたままです。い

## 参議院選挙で「消費税減税」の実現を!

ま、参議院選挙へ向けて各党が政策を発表し、「消費税減税」を公約に掲げ始めました(8面参照)。国民の苦しむ声に耳を傾けない政権は交代しかありません。7月の参議院選挙は政治を変える絶好のチャンスです。私たちが「消費税憲法変えれば戦争税」にさせない! 頑張り時です。

### 地球上の地でもヒロシマ・ナガサキを繰り返さない!

ヒロシマ・ナガサキに原爆が投下されて80年。今年も5月6日に核兵器廃絶と被爆者援護を訴えながら、東京江東区夢の島と北海道・礼文島を皮切りに全国から広島、長崎へ向けての平和行進が出發しました。先頭を歩くのは被爆者、出発集会で日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)代表理事の家島昌志さん(82)は、「日本政府はどうして、唯一の戦争被爆

国でありながら禁止条約に加入して核保有国を説得する勇気がでないのか」と批判しましたが、私たちの思いも同じです。米ニューヨークで開かれていた2026年核不拡散条約(NPT)再検討会議第3回準備会が9日閉幕しました。核兵器禁止条約を批准する国々を中心に大多数の国が核抑止論を批判。しかし、核保有国は「安全保障状況が求める限り核抑止を維持する」(英国)などと主張し、自国の核増強を棚に上げて他の保有国を批判しました。来年の再検討会議に向けた勧告案は採択できず、「核戦争に勝者はなく、決して戦ってはならない」と、核兵器使用の壊滅的結果に懸念を示し、核兵器禁止条約の発効に「留意する」としています。戦争への道を歩ませない、今こそ世界唯一の被爆国の「ノーモア広島、ノーモア長崎」の声を地球上に広げる時です。